

平成27年に新たに発生が確認された病害虫(\*)、今後の発生に注意を要する病害虫等

農作物名	病害虫名	発生地域	発生確認年月	発生・被害の概要等
キヌサヤエンドウ	マメコメツキ (特異発生)	三八地域	平成27年 4月	八戸市豊崎地区において、発芽間もない幼株が食いちぎられる被害が発生した。被害株から採取した幼虫の形態的特徴からマメコメツキと診断した。 (病害虫防除所)
トルコギキョウ	根腐病*	西北地域	平成27年 4月	茎葉が緑色のまましおれる障害が発生した。根の病斑部からは多数の <i>Pythium</i> 属菌が分離され、土壌混和接種により病原性が確認されたことから、根腐病と診断した。 (農林総合研究所)
西洋なし	セイヨウナシハモグリダニ* [フシダニ科]	東青地域	平成27年 5月	青森市浪岡地区の庭園で、西洋なしの葉に火ぶくれ症状が見つかった。りんご研究所県南果樹部において、同葉内にフシダニ類を確認したことから、横浜植物防疫所に同定依頼したところ、「セイヨウナシハモグリダニ(仮称)」と同定された。症状のみられた同園の西洋なしはすべて伐採・抜根により処分された。なお、周辺に西洋なしの園地はなく、その他の一般園地での発生は確認されていない。 (りんご研究所、病害虫防除所)
とうもろこし	ムモンヒロバキバガ(特異発生)	東青地域	平成27年 5月	青森市浪岡地区のバサラコーンにおいて、生育不良株を解体したところ、葉に食害と思われる流穴が観察された。6月上旬に被害株上に葉を綴っていた幼虫を飼育した結果、羽化成虫は「ムモンヒロバキバガ」であった。本種は害虫として記載がないため、再発生があれば被害調査を実施する。 (病害虫防除所)
じゃがいも	ジャガイモシストセンチュウ (発生拡大)	上北地域	平成27年 6月	おいらせ町向平地区において、生育不良畑を発見し、ジャガイモシストセンチュウの寄生を確認した。 (病害虫防除所)
メロン	キュウリモザイクウイルス(CMV)ーラゲナリア系 (発生拡大)	西北地域	平成27年 6月	葉にえそを伴うモザイク症状が認められた。イムノストリップによりCMV陽性であった。病原はCMVーラゲナリア系と診断した。 (農林総合研究所)
キク	キク茎えそウイルス:CSNV (発生拡大)	西北地域	平成27年 6月	品種「神馬」に葉の黄化えそ及び茎のえそ症状が認められた。RT-PCRによる検定の結果、病原はCSNVと診断した。 (農林総合研究所)
日本なし	紅粒がんしゅ病の類似症状*	三八地域	平成27年 9月	南部町の1園地で、ナシ紅粒がんしゅ病の類似症状を確認した。本症状は平成25年にも観察されていたが、病原菌の詳細な同定等は行われていなかったため、同園及び周辺の園地を継続調査する。 (病害虫防除所)

農作物名	病害虫名	発生地域	発生確認年月	発生・被害の概要等
醸造用ブドウ (若木)	ブドウスカシバ 及びトリバガ科 の1種*	三八地域	平成27年9月	八戸市南郷地区の醸造用ブドウを3月に50樹植え付けた園地で、9月に生育不良の3樹で虫糞が観察され、県南果樹部の現地調査において、1樹から幼虫、もう1樹から幼虫と繭を被害樹内部から採取した。横浜植物防疫所に同定を依頼したところ、1樹の幼虫はブドウスカシバ、もう1樹の幼虫及び繭はトリバガ科の1種と同定された。 (りんご研究所、病害虫防除所)
トマト	青枯病 (発生拡大)	上北地域	平成27年9月	七戸町花松地区において、萎凋株を採取し、血清等で青枯病と診断した。なお、上北地域での発生確認は初めてとなる。発生ハウスは接ぎ木苗栽培で、台木が「Bバリア」、穂木が「りんか409」である。 (野菜研究所)
キク	疫 病*	中南地域	平成27年9月	茎葉が緑色のまま萎れる障害が発生した。根は腐敗しており、水に浸けると遊走子が確認された。 <i>Phytophthora</i> 属菌用イムノストリップに陽性反応が認められたことから、疫病と診断した。 (農林総合研究所)